

# PATIO

PATIOとは「中庭」という意味。  
町民の皆さんが集い、  
自由に意見を語り合う広場です。



取材先で見つけた笑顔  
を掲載してみました。

# みんなの広場 PATIO

## 2月11日

▽ 広報誌最後のページの  
ひとことも好きです

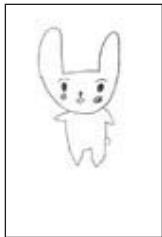
井上麻美さん(藤川)  
毎月、広報おうちを楽しみにしています。一番最後のひとことにも楽しみです。まだまだ寒いですが、私も育児でかぜなど引いてられません。頑張りましょうね！



山崎海童さん(鶴上)

▽ お友達が出ていないか  
つい探してしまいます

橋本てるみさん(下西宿)  
毎月、広報おうちを楽しんで読んでいます。子育て支援で、お友達が来たので、だれか写っていないかな？と広報誌の写真をまず最初に確認してしまいます。だれかを探すが、いつも楽しみの一つになっています。  
寒い日はまだ続きますが、広報担当者の皆さん、お互い頑張りましょう！



松本笑佳さん(天王元宿)

▽ 今年一年家族が健康で  
幸せでありますように

松本智也さん(新中野)  
多々良沼公園内の浮島弁財天に初日の出を見に、家族で行ってきました。今年一年家族みんなが健康で幸せに楽しく、過ごせれば良いと思います。



飯塚大輝さん(鶴新田)

▽ 看護師になることが  
私の将来の夢です！

荒井舞さん(店高尾)  
成人式に出席して、久々に友達と会って、とても懐かしく楽しかったです。時間を忘れておしゃべりして盛り上がりすぎてしまいました。小学校のときから仲良しの友達ばかりなので、やっぱり懐かしいですね。  
将来の夢は、看護師になることです。人の命を救う仕事に就きたいと以前から思っていました。現在は、看護師になるための学校に行って勉強中です。



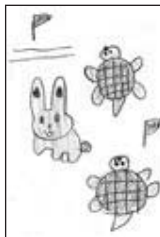
PN.福へえ

▽ 上州邑楽七福神巡りに  
今年も楽しく参加！

高瀬妙次郎さん(前橋市)  
昨年から上州邑楽七福神巡りに参加しています。邑楽町は自然も豊かで、素晴らしい文化財もあっていいですね。何より親しみやすいと思います。コースの距離もちょうどいいですね。  
今年一年が七福神のご利益でいい年になってくれることを願っています。邑楽町の七福神巡りは、新年を迎えて、最初の楽しみの一つになっています。来年もぜひ、参加したいと思っています。

▽ 自分だけのオリジナル  
シルバークセサリー

PN.つつかい  
ヤングプラザ主催の青年シルバークセサリー講座に参加してきました。銀粘土を自分の好きな形にして、ミニーのキーホルダーを作りました。ぜひ、自分のバッグにつけてみたいです。



大船彩夏さん(下中野)

▽ 広報クイズのヒントを  
もう少し考えた方が！

小暮恵美子さん(水立大黒)  
毎月広報おうちを楽しみ、読ませていただいております。広報クイズのコナールは、ヒントまで掲載されていて、とても答えが分かりやすいですね。  
でも、読者に広報誌のすべてのページに目を通してもらって、答えを探してもらうのもいいですね。そのためにもクイズの内容を難しくとは言いませんが、せめてヒントは掲載しない方がいいと思います。どうでしょうか。

▽ ひと工夫レシピで  
手軽に健康料理！

相沢鈴子さん(新中野)  
長柄公民館主催のひと工夫レシピ料理教室に参加しました。ひと工夫でおいしくて、栄養の取れる料理が学べてよかったです。ぜひ、家族にも作ってあげたいです。



小貫節子さん(寺中)

広告

### 広告面

### 広告面

### 広告面

## 投稿大募集

「PATIO」では皆さんからの  
投稿を大募集中です。

- ①イラスト・絵手紙
- ②4コマ漫画
- ③詩・ボエム
- ④短歌・俳句
- ⑤告知コーナー
- (イベントの案内やサークル結成の呼びかけなど)
- ⑥「読んでください・譲ります」
- もちろん、町に対するご質問やご意見も大歓迎です。

ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載させていただいた人には、粗品を進呈します。

※誌上匿名でもOKですが、記念品の郵送や内容の確認などのため必要ですので、必ず実際の氏名・住所・電話番号・年齢をお書き添えください。

●あて先  
〒370-0692 (住所は不要) 邑楽町役場企画課広報広聴係  
☎ 88-5511 ☎ 89-0136  
E-mail koho@town.oragunma.jp



## 演奏会

ルードン(合奏団)演奏会

ルードン(合奏団)では、今回初の町立図書館でのコンサートを開催します。皆さん奮ったの来場をお待ちしています。

- ▼期日 2月28日(日)
- ▼時間 午後2時～午後1時30分開場
- ▼会場 町立図書館
- ▼曲目 バッセルベル「カノン」  
「パッパドッパコンチエルト」  
「瀬戸の花嫁」など
- ▼入場料 無料
- ▼問合せ 田代 ☎ 88-12331

## イベント

防犯ボランティア地域交流会

大泉警察署などでは、防犯イベントを開催します。

- ▼期日 2月13日(日)
- ▼時間 午後1時15分～
- ▼会場 大泉町文化ホール(大泉町朝日)
- ▼内容 GIVE FIVE 防犯ショーやフジリル人学校によるダンスショー、安全安心まちづくりコンサート、白バイコーナーなど
- ▼入場料 無料
- ▼問合せ 大泉警察署生活安全課 ☎ 62-10110

がんばってます No.240



1月～3月は邑美人の収穫・出荷の最盛期です

私が農業を始めたのは、25歳のときに父親が他界したのがきっかけでした。それまで私の家は、父と母の二人だけで農業を営んでいました。そんな両親の姿を見て、農業の大変さや苦労することは分かっていましたが、勤めていた会社を辞めての新しいスタート。最初は戸惑いや不安もありましたが「何とかやるだけやってみよう、そしてベストを尽くそう」と決めました。それに母親だった一

心を込めてつくった邑美人をより多くの人に食べてほしい

立澤光義さん (大谷端宿赤東・31区)



たつざわみつよし ● 1969年生まれ。農家。25歳のときに会社員から転身し家業の農家を継ぐ。5年前からは、西邑楽白菜ブランドとして売り出し中の邑美人の生産を開始。趣味は、温泉旅行など。

人だけで農業を続けるのも大変だと思ったのです。現在は米や麦の作付け、夏から秋にかけては里芋を収穫しています。また、5年前からは西邑楽白菜ブランドとして売り出し中の「邑美人」の生産を始めました。生産する上で特に気にしていることは、天候の状況や病害虫の発生です。特に収穫が近づく時期には、神に収穫が近づくと。また、農作物は市場価格に左右されるので、その年のできは大変重要です。邑美人は、苗を9月に植えて翌年の1月～3月が収穫の最盛期を迎えます。主に、市場ニーズの高い東京方面などに出荷。現在、収穫や箱詰めなどの出荷準備の真っ最中。今年の邑美人は、大きさ・味ともにいいです。鍋の具材や漬物物にして食べると、とてもおいしいです。私が専業農家として、ここまでこれたのも家族の支えや周りの仲間の協力があったからこそです。本当に感謝しています。これからもベストを尽くして、私の作った邑美人をより多くの皆さんに食べてもらえるよう、努力していきたいです。

WELCOME おうらの仲間たち

No.258

エル・ヴィエントス



エル・ヴィエントスは、平成21年6月に行われた邑楽町公民館主催のケーナと友達になる講座の参加者が中心となって結成しました。メンバーは40～60歳代の8人。毎月第1・3水曜日の午後7時～9時まで邑楽町公民館で活動しています。サークルでは、基礎練習をはじめ世界の楽器を使って幅広い音楽に挑戦しながら、自由に楽しく練習しています。目標は、邑楽町公民館まつりなどのイベントに出演すること。現在、メンバーを大募集中！興味がある人や始めてみたい人は、ぜひ見学に来てみてください。私たちと一緒に民族楽器で、楽しく演奏してみませんか。お問い合わせは邑楽町公民館 ☎ 88-1290 へ。

わが家のアイドル



嶋田由美さん・航河ちゃん (古家十軒・30区)

航河は、明るくて元気いっぱいな子です。家の中で遊ぶより、外で遊ぶ方が大好きです。最近では、散歩の途中で近所の牛を見に行くコースがお気に入り。興味津々に牛を見ながらモーモーと言って、はしゃいでいます。お菓子が大好きで、野菜はちょっぴり苦手。もっと野菜を食べてほしいのですが…。とにかく健康で友達と仲よくできる子に育ってほしいと願っています。

広報クイズ

問題の答えをはがきに書いて送ってください。全問正解者の中から、抽選で10人のかたに500円の図書カードをプレゼントします。

- [今月の問題]
第1問 街角特派員レポートの座談会出席者の人数は？
A. 6人 B. 89人
C. 大人 (ヒント2～7ページ)
第2問 1月9日、16日に行われたのは？
A. 上州邑楽七福神巡り B. 上州邑楽七福神下り
C. 上州邑楽の七不思議 (ヒント18ページ)
応募方法 はがきに、答え(例：第1問一A)・住所・行政区・名前・年齢を書いて送ってください。
あて先 〒370-0692邑楽町役場企画課「広報クイズ」係
締切 2月15日(日)(当日の消印有効)
※当選者は広報おうら3月号で発表します。
【1月号の当選者】(応募数36通、全問正解35通)
石原弥袖(11区) 吉田力(11区)
三田恵子(15区) 井上千代子(17区)
木本智恵(25区) 田尻友美(33区)
黒崎乃愛(34区) 田中良子(34区)
水野翔太(34区) 外木宏明(町外)

俳句

出刃で刺る冬至南瓜の黒光り
公園に日に日に増える渡り鳥
幸運を引き寄せるべく年は明け
初明り五欲未だあり八十路坂
初明り空に残りし去年の月
老春も賑け足で過ぎ年迎う
初鏡七掛けという生きる術
初針や着たままつける袖ボタン
虎のよな猫のお目見え初み空
初稽古新顔交り活気づき
初暦真先に記す句会の日
初電話声の弾ける里靴り

- 小島 啓一
坂本 知江
根本 康男
飯塚 又三
早川 亨
村上 文子
松崎ナミ子
新井 政子
岡田 尚美
青山 房江
安富 耕二
金子 睦子
富田なみ江

文芸

生かされて先ず健康と初詣

柏手を打ってひととせ初めかな
初成りの三個が浮かぶ袖子湯かな
寂び庭に灯す一灯石路の花
安らぐや笹竹様様の障子張る
みかん丘入りて至福の笑みこぼる
裏木戸の閉ざされしま花ハッ手
小春の日ゆつかり移る二羽の鴨
絵手紙に小さき落款笑千両
瓜と爪がいはどこに冬風さる
平凡な幸を落しぬ枯野かな
郵便の音聞き流し炬燵かな
師走とて刻おだやかに湯宿街
白鳥を見てる前で転びけり

- 大塚 久子
高田 明
築比地秀男
今井 里智
小嶋フジ子
宮尾 静子
小林トヨ子
中谷 和子
中警貴美子
大塚 初代
斉藤真紀子
金子 典子
石橋弥代江
厚川 小一

短歌

日輪を浴びて眩しく雲海に坐するが如し湯けむりのさまは
冷水に口を漱げばさきりきりと生きているぞと沁む奥歯あり
西風の襟に染みいる散歩道雲に隠れて富士は暮れゆく
振りむかず今日在ることの幸せを年新たる空に祈らむ
目を病みし母の形見の小鈴なり草を引くとときポケットに鳴る
訪づれし亡夫の故郷松島に遊覧船でカモメと遊ぶ
本棚の背の焼けし本束ねたりそれぞれの思ひ蘇る夜
朝まだき金柑の甘露煮ひと粒に喉を潤はしぬ友の手作り
より佳きを願ひて初日に手を合はす世の移ろひに心寄せつつ

- 曽我 公子
山田 勝江
横山 栄一
沼田とし子
川村 照子
相沢 ヒサ
潮 とみ
南 しづ子
大塚しま子